

**darda**<sup>®</sup>

油圧式ロック・コンクリートスプリッター

**ダールダ**



有限会社 **オリエント建機サービス**

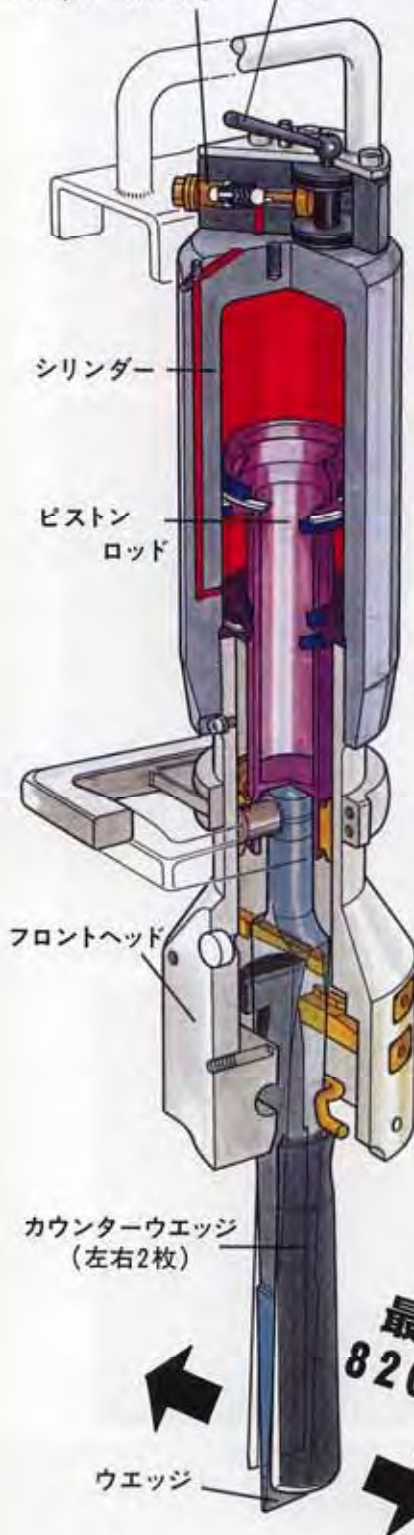
従来、岩石・岩盤・コンクリート構造物の破碎には火薬等による爆破、または油圧ブレイカーによる打撃応用方法が主流となっています。しかしこれらの方法はいずれも大きな騒音・振動を発生させ、飛散物の危険性をも伴います。さらに打撃応用方法では中硬岩以上の対象物ではその能率が急激に低下するという特性があります。

又現場状況によってはこれらの重機等を使用した従来方法が採用できず、手作業に頼らざるを得ない破碎現場もかなり有ります。

「ダルダ」はこの様な困難な作業条件に十分に対応するべく開発された、「くさび方式」応用の極めて簡単な破碎方法です。「ダルダ」は高い信頼性・耐久性、そして簡単な操作性の為、開発以来30年以上に渡り世界各国にて使用されています。

**強力・軽量のシリンダー部と、高性能な油圧ポンプとで構成されます。**

コントロールバルブ 操作レバー



## 大きな特徴

### 1 無振動・無騒音でクリーンな破碎作業 注1

油圧ジャッキによる「くさび」の単純圧入です。シリンダー部からは振動・作動音等一切発生しません。孔さえあれば深夜での破碎作業も存分に行えます。

### 2 簡単な操作、場所を選ばぬ小型軽量機

小型軽量のシリンダーはレバー1本ですべての操作を行えます。高所・狭所・地下・法面・水中等、あらゆる場所に適合します。

### 3 硬い対象物ほど効果的に破碎、最大830トンの破碎力

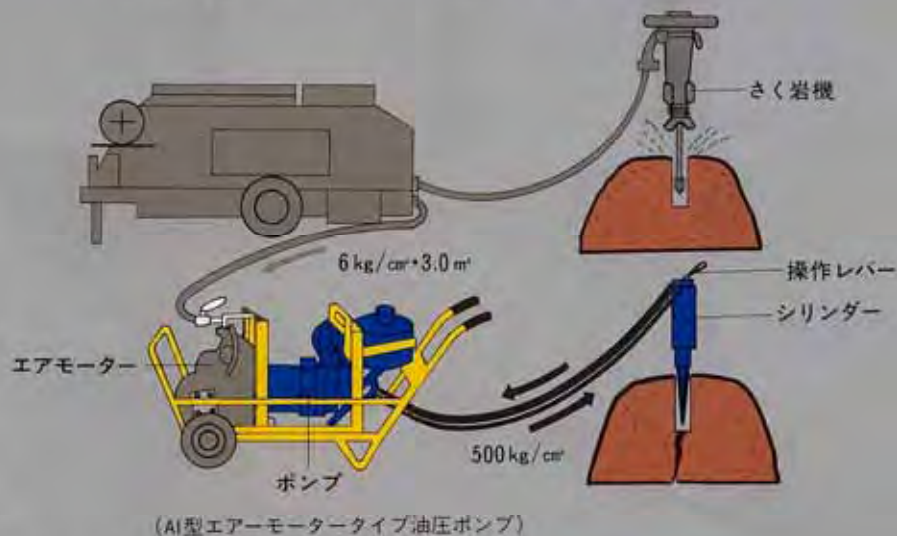
一般の油圧ブレイカーは中硬岩以上ではその能力が急激に低下します。ダルダは一軸180kgのコンクリートから、2,000kg以上の硬岩までほぼ一定の能率を維持します。

### 4 破碎方向・破碎開始時間の制御が可能

2枚の羽根を上げるダルダは、基本的に1本の孔でも任意の方向で割る事が可能です。さらにクラック発生までの時間はわずか5～30秒のほぼ瞬時の為、静的破碎剤の様に養生・待機の為の無駄な時間や経費が不要となります。

注1 ダルダは割る為だけの機械です。孔あけは別の機械が必要となります。

ダルダロック・コンクリートスプリッター使用作業図



- 1: 対象物に指定寸法の孔あけを行います。(指定寸法: 厳守)
- 2: シリンダーを挿入し、ハンドルを破碎方向に合わせます。
- 3: 操作レバーを左に動かしてウエッジを出します。5～30秒でクラックが発生します。
- 4: 操作レバーを右に動かしてウエッジを戻します。次の孔に移動します。

# ロック・コンクリートスプリッター「ダルダ」・仕様表

## シリンダー仕様

型 式	全 長 cm	重 量 kg	ウエッジセット			せん孔 <sup>注1</sup>		割岩力 トン <sup>注3</sup>
			直径 mm	全長 cm	割岩巾 mm <sup>注2</sup>	直径 mm	深さ cm	
<b>C-2S</b>	75	17	30	14	10	30	27	355
<b>C-4S</b>	100	21	33	25	10	34	43	480
<b>C-9S</b>	102	22	43	24	18 (30~45)	46	41	300
<b>C-10S</b>	139	32	39.5	38	18 (30~45)	42	63	500
<b>C-12SN</b>	129	31	42.5	38	20 (35~50)	46	61	620
<b>C-12SL</b>	136	32	42.5	45	15 (25~40)	46	68	820

注1:せん孔寸法は厳守の事。浅い場合ウエッジの破損を招きます。4mm以上大きい孔ではクラックが発生しない場合があります。

注2:計算上の最大値。( )内は専用スペーサーを1~2枚使用した時。 注3:計算値(実用値は計算値の50~60%。但し純正ダルダグリス使用の場合)

## 油圧ユニット仕様

型 式	台 車 寸 法				原 動 機		油 圧 ポ ン プ			
	全 長 cm	全 幅 cm	全 高 cm	重 量 kg	駆 動 源	馬 力	気筒数	吐出量 l/min	圧 力 kg/cm <sup>2</sup>	回転数 rpm
<b>A-1</b>	118	65	85	120	エアモーター <sup>注1</sup>	7~9	2	5.0	500	2200
<b>Ap</b>	45	40	50	42	エアモーター <sup>注1</sup>	3~4	1	2.0	500	2600
<b>E</b>	118	65	85	115	電気:3相200V	4.0kw	3	4.6	500	1460
<b>Ep</b>	46	40	50	41	電気:3相200V	1.5kw	1	2.3	500	2920
<b>Bp</b>	46	40	50	38	ガソリンエンジン	4	1	2.0	500	2600

注1:必要コンプレッサー A-1型:35馬力、Ap型:25馬力以上

## 各シリンダーの特徴と主な用途

- C-2S** 17kgの軽量で355トンのハイパワー。1m径以下の転石処理、道床コンクリートやシンダー、擁壁など25~40cm程度の無筋コンクリートに無類の威力。
- C-4S** 34mmの細い孔で480トンのパワー。法面や溝掘り作業での転石処理、狭い場所での全断面掘削、そして40~60cm程度のコンクリート壁や基礎の破砕に最適。急傾斜地での万能機。
- C-9S** 上記4S型とほぼ同じ用途ながら、パワーよりもクラック巾を最重要視。従って軟岩や低強度のコンクリートでも大きなクラックを確保し、その後の処理作業を容易化します。
- C-10S** パワーと大きなクラック巾とを両立させた万能機。1m前後の擁壁や基礎、中硬岩以下の岩盤・転石処理などすべてに最適。専用スペーサーの使用で30mmのクラック巾も容易に確保。
- C-12S** パワー・クラック巾・軽量化・どれも自慢。有筋・無筋のマスコンクリートはもちろん、中硬岩以上の岩盤破砕やトンネル・深礎などの全断面掘削、1.5m径以上の転石処理等全てに最適。2連仕様での使用は、手持ち工法としては最強パワー。パワー重視のL型と、クラック巾重視のN型の2機種あり。専用スペーサーでクラックの拡大は容易の為、L型が標準仕様



## 油圧さく岩機

ダルダ用せん孔にはスタンレー  
油圧式シンカー・ハンマードリル  
低騒音 強力



切断・破碎・押し広げ  
ダルダ-HCS5型  
コンビシアーズ



●専用カタログあります

**DARDA**社総代理店  
有限会社 **オリエント建機サービス**

〒336-0034 埼玉県さいたま市南区内谷4丁目9番12号  
TEL 048-837-4600  
FAX 048-837-4602